

# 学校図書館支援センター通信 NO.33 6月号

平成22年度 市川市学校図書館支援センター(市川市教育センター)



## 「読書コミュニティ」の推進!

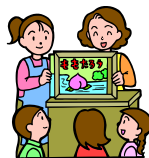
~人をつなぐ 未来へつなぐ 市川の教育 「市川市教育振興基本計画」~

市川市教育委員会では、平成21年3月に『市川市教育振興基本計画』の【基本計画編】を策定し、市川市の教育が目指す基本的な方向と今後5年間に取り組む施策を明らかにしました。また、平成22年3月には、施策を進めるための具体的・計画的な方策を【実施計画編】として策定しました。

その中の施策1-1では、「自分を大切にし、他人を思いやる気持ちを養い、豊かな心を育む」ことを施策の方向として設定し、その具体策の一つとして「読書教育の推進」を挙げています。

### 読書教育の推進(1-1-5)

豊かな心を育むために、多様な読書活動や学習活動での読書の活用など、幼児期からの読書教育を推進します。また、図書館の役割が重要であることから、図書館資料の整備・充実、学校図書館相互や公共図書館とのネットワークの積極的な活用など、図書館機能の充実を図ります。さらに、学校を核とした地域の読書コミュニティを推進します。



なかでも、「読書コミュニティの推進」は、家庭・学校・地域がさまざまな読書活動を通して連携し、児童生徒の健全育成を図ることを目的としています。すでに、市内の各学校では、学校・地域の実態に応じて、地域の方々の読み聞かせサークルや保護者による図書館ボランティア等との連携を図った読書活動が数多く実施されていますが、さらにその効果的な連携の方策を探り、具現化を目指します。

文部科学省委託「学校図書館の有効な活用方法に関する調査研究」を進めています!  
【協力校 研究テーマ一覧】

協力校名	研究テーマ
中山小学校	子どもの探究心を育てる理科・生活科 ~思考の深まりを大切に授業づくり~
宮田小学校	自分の思いや考えを伝え合う子どもの育成 ~学校図書館を活用して~
鶴指小学校	PISA型読解力の学び方を通して、豊かな学びを実現する子の育成
大洲小学校	確かな学力を身につけ、ともに学び合う子どもの育成をめざして
塩焼小学校	自ら考え、思いを伝え合える子どもの育成
第七中学校	学校図書館を活用し指導する具体的方法の探究

校内授業研(自主公開~6月・7月~)の予定

- ・宮田小学校 6月23日(水)
- ・鶴指小学校 6月28日(月)
- ・大洲小学校 6月28日(月)、7月1日(木)

(内容の詳細については、教育センター発行の教育情報活用ネットワーク紙「接続する一ひろがる」をご参照ください。)



学校図書館内の十分な安全確認を!

6月2日、兵庫県の小学校で、校舎3階の学校図書館の窓(床から約1mの高さ)から1年生の児童が転落し死亡する事故が起きてしまいました。原因は、窓際に置いてあった高さ約0.8mの本棚の上に乗って、誤って転落したようです。各学校図書館では、本棚の設置場所や窓の開閉の可否、落下防止のポールの有無等を再確認していただくと共に、本棚の転倒や落下物の危険等についても、十分な安全確認と対策をお願いします。



「じゃあ、読もう。」 2010年は、「国民読書年」です。

## 図書館Q&A

選書は、日頃から多くの「情報」を集めて!



Q: 選書(図書を選定)は、どのように行えばよいでしょうか?

A: 選書には、日頃から多くの「情報」を集めておきましょう!

学校図書館に購入する図書の選定は、司書教諭と学校司書・学校図書館員が、協力・連携して行います。先生方からできるだけ多くの情報を集め、選定のための資料とします。

例えば、1年間の実践を元に、年度末、各学年の先生方に購入希望図書を聞く。  
ネットワーク便で他校から借りた図書の中から、自校にも役立つようなものを選ぶ。  
自校の蔵書構成のバランスを考慮する。...など。

何よりも日頃から、選書に関わるアンテナを高くしておくことが大切です。新聞やカタログの切り抜きノートを作成するなど、そのための工夫のひとつです。限られた図書費ですので、子どもたちの読書生活や学習活動にとって有意義な図書を購入したいものです。

また、選書リストは、図書館部会や職員会議で報告・検討する機会を設けることが大切です。選書がどのように行われるのかについて、全職員に周知しておくことが、学校図書館が教職員とつながり、活用される学校図書館となる大きな一歩になります。

(本稿は、『学校図書館支援センター通信NO5』に掲載した原稿に、加筆して再掲しました。)

## 図書館の窓から

~ひろげよう! 図書館の輪・リレー執筆~



鶴指小では、例年6月初めに《雨の日劇場》と命名されたミニ読書週間があります。今年は6月8日~18日の2週間、業間休みに図書館で、図書委員会が中心となり、読み聞かせ、読書クイズ、工作、百人一首大会など図書に関わる様々な催し物が行われます。なかでも百人一首は、委員ひとりひとりが好きな歌を一つ選び、ポスターにして紹介するなど、力を入れています。今年は国語科部会の協力も得て、気軽に楽しめる五色百人一首も取り入れることになりました。全校に百人一首の楽しさを広めるきっかけになるといいと思っています。



雨の日劇場の活動

(鶴指小学校 学校図書館員 石黒美恵子)

「調べる学習賞コンクール」受賞作品(複製)を貸し出します!

学校図書館支援センターでは、「図書館を使った調べる学習賞コンクール」(主催: NPO 図書館)の第10回優秀作品(複製、全28作品)の一括貸出しをしています。

これらの作品は、子どもたち(児童生徒)が日常生活の中で感じた疑問や不思議をもとに自分でテーマを設定し、主に図書館の図書資料などを使って調べ、その過程や結果を自分の考えや感想を交えて組み立て、まとめたものです。テーマは千差万別ですが、どの作品にも、図書資料を上手に活用して自分の考えを述べている過程がよく表れています。

学校での調べる学習についての指導資料として、是非、ご活用ください。

- 1 貸出し希望は、学校図書館支援センターまでお願いします。各作品の内容概略を記したリストも合わせてお送りします。
- 2 作品は、第2回学校図書館員研修会・ネットワーク会議(8月19日)において展示する予定です。

『学校図書館支援センター通信』は、市川市教育センターホームページでもご覧いただけます。

市川市学校図書館支援センター(市川市教育センター)

〒272-0015 千葉県市川市鬼高1-1-4 TEL 047-320-3335 FAX 047-320-3352

<http://www.ichikawa-school.ed.jp/index.html>

